

China Management News

(KPMG 中国マネジメントニュース)

2020年7月

「広東・香港・マカオ グレーターベイエリア建設に向けた金融推進に関する意見書」の解説

2020年5月14日、中国人民銀行（PBOC）、中国銀行保険監督管理委員会（CBIRC）、中国证券监督管理委员会 CSRC）、国家外貨管理局（SAFE）が連名で、「広東・香港・マカオ グレーターベイエリア（以下、「GBA」）建設に向けた金融推進に関する意見書」（以下、「本意見書」）を発表しました。本意見書は、実体経済への貢献、相互に有益な成長の実現に向けた協力、市場志向の維持、システミックな金融リスクの防止を目的として、5つの分野における合計26の具体的な施策を提示しています。

- ✓ GBAにおける国境を越えた貿易・投資の促進と金融サービスのシームレスな提供
- ✓ 金融サービス部門の継続的な開放
- ✓ 金融市場と金融インフラの統合促進
- ✓ GBAにおける金融サービス業界のイノベーション促進
- ✓ クロスボーダー金融リスクの効果的な管理

本意見書は、2019年2月に中央政府と国務院が発表した「広東・香港・マカオ大湾区発展計画綱要」（以下「計画綱要」）に続く形で、GBAの金融発展の施策をより包括的かつ明確に示したものになります。GBAの発展にあたっては、時期、環境、社会的条件が整いつつある一方、流動性、通貨、規制、人材面の課題に引き続き対処する必要があります。本意見書で提示された具体的な施策は、これらの課題に対する対応と解決策を提供するものとなります。

本稿では、「新しい製品とビジネスの相互接続性」、「外国投資の誘致」、「フィンテック」、「クロスボーダー金融リスク管理」の4つの観点に整理し、本意見書がGBAの金融サービスの発展促進に与える影響を考察します。

新しい製品・ビジネスの相互接続性

GBAには世界有数の輸送・物流ネットワークがあります。このネットワークにより、様々な場所の企業がより緊密な協力関係を築き、パートナーシップを確立することができ、ビジネスの機会の増加、地域における新製品・ビジネスの開発が可能となっています。本意見書に盛り込まれた施策の推進により、都市、人材、リソースの相互接続性がさらに強化されることになります。

クロスボーダー資産移転とプライベート・エクイティ・ファンドへのクロスボーダー投資の試験的实施

本意見書では、GBAの国内金融機関がリスク管理の要件を満たしつつ、貿易金融のための国境を越えた資産移転などの事業を行うことを支援するとされています。また、香港・マカオの機関投資家は、適格海外リミテッド・パートナーシップを通じて、GBAの国内プライベート・エクイティ・ファンドやベンチャー・キャピタル・ファンドに投資できるとされています。

さらに、香港とマカオのプライベート・エクイティ・ファンドがイノベーション企業の資金調達に参加することで、イノベーション企業の資金調達の問題を解決し、金融資産の幅広い配分の要求に応えるための様々なタイプの資金調達チャネルが広がるとされています。

本意見書ではまた、香港のプライベート・エクイティ・ファンドが GBA の資金調達の取組みに参加するために、地域の株式取引市場を通じた金融支援プラットフォームの設立を可能にし、先進的なテクノロジー企業が香港の上場・資金調達プラットフォームにアクセスできるようにするとされています。これにより、香港と中国本土の居住者や機関投資家のクロスボーダー投資の幅が広がると同時に、ウェルスマネジメント、ビッグデータを活用したクレジットレポート、統合サービスに特化したフィンテック企業の発展が強力に促進されることとなります。

人民元オフショア市場の発展促進のための人民元アウトバウンド投融資ファンドの設立

本意見書では、香港とマカオにおけるオフショア人民元ビジネスの発展と、中国本土、香港、マカオ、海外の国または地域の機関・個人からの人民元資金調達を推進するとされています。また、世界的なオフショア人民元ビジネスのハブとしての香港の地位を強化し、香港がより多くのオフショア人民元、バルクコモディティ、その他のリスク管理ツールを開発することを支援するとされています。

これらの変更により、GBA における人民元クロスボーダー利用規模と範囲が徐々に拡大し、クロスボーダーのシームレスな人民元の流通・両替が容易になり、海外に進出する中国企業が投資や M&A 取引を行うための投資・融資サービスが提供されることとなります。また、「一路一帯」構想のさらなる発展、人民元の国際化の促進、人民元の国際競争力の強化につながります。

GBA におけるグリーン・ファイナンスの促進

本意見書では、香港に GBA におけるグリーン・ファイナンスのセンターとして、国際的に認知されたグリーンボンド認証機関を設立することを支援するとされています。また、GBA における排出権取引と金融サービスのプラットフォームの設立や、統一されたグリーン・ファイナンス基準の開発に向けて取り組むことが支持されています。

さらに本意見書では、GBA のより多くの企業が、香港とマカオをグリーンプロジェクトの資金調達・認証プラットフォームとして活用することが奨励されています。また、広東省の現地金融機関が香港とマカオでグリーンボンドやその他のグリーン金融商品を発行し、GBA のグリーン企業やプロジェクトのための資金を調達することが挙げられています。

金融サービスにおける強みの活用

本意見書ではまた、国際金融、アセットマネジメント、リスクマネジメントの中心としての香港の役割と地位を活用することが提案されています。また、一定の要件の充足を条件に、マカオがアジアインフラ投資銀行（AIIB）に加盟し、シルクロード基金や関連金融機関が香港とマカオに支店を開設することを支援するとされています。これらの施策はいずれも、香港とマカオの金融発展の専門性を際立たせるものになる一方で、広東省、香港、マカオの資本調達に関するチャネルの多様化を促進するものとなります。

外国投資の誘致

本意見書では、銀行、証券、保険の各業界がさらに開放され、香港とマカオの銀行や他の金融機関が GBA に進出するための支援を提供するとされています。また、外国人投資家向けには GBA で外国企業傘下の証券会社、ファンドマネジメント会社、生命保険会社を設立することが奨励されています。

GBA における産業の発展と成長に伴い、グローバルなハイエンド産業に従事する富裕層や優秀な専門家の数が増加しています。これにより、GBA の資産管理や国境を越えた金融サービスへの需要が高まると考えられます。GBA の銀行は、国境を越えた人民元貸出、人民元の現物/先物取引、人民元関連のデリバティブ業務、ウェルスマネジメント商品の相互販売業務を行うことができるようになり、中国本土居住者は、香港・マカオの銀行の販売するウェルスマネジメント商品を購入できるようになります。香港の銀行は、支店を設立することで、オンショア機能を開発・強化し、この地域におけるウェルスマネジメントの投資機会を活用することができます。また、この政府の政策を最も効果的に活用するために、香港の銀行は、国境を越えた協力関係を積極的に模索する必要があります。遠隔地での口座開設など、国境を越えた事業活動の増加が予想される中、マネーロンダリング対策などの規制要件を満たすためのリスク管理や組織態勢についても慎重に検討すべきと考えられます。

本意見書では、広東省パイロット自由貿易区に GBA 国際商業銀行を設立する可能性について触れています。同銀行は、GBA の金融市場とインフラをつなぐ重要な手段となり、同地域における革新的な金融サービスの発展をさらに促進することが期待されています。また、本意見書において、同銀行の戦略的重要性と同銀行を成功させるために提供される政策支援が強調されています。

国境を越えた保険への投資を促進するという点では、深圳クロスボーダー保険サービスセンターが GBA の保険商品の相互取引に向けた第一歩を踏み出した後、将来的に特定の国境を越えた保険商品を販売する機会が香港の保険会社にもたらされると考えられます。香港の保険業界は比較的成熟した市場であり、資産運用能力、商品開発、引受・保険金請求手続の面で優位性があります。GBA の保険会社間の交流が活発

化する中、GBA に拠点を置く中国本土の保険会社は、香港の保険会社との戦略的協力の機会に注目し、香港の保険会社の経験から利益を得ようと考えています。香港の保険会社にとっては、中国本土の保険会社と提携することで、中国本土の保険市場と消費者のニーズをよりよく理解し、中国本土市場に合った商品やチャネル戦略を開発する機会を得ることができると考えられます。

フィンテック

本意見書では、GBA における金融サービスの技術革新をさらに改善する必要があるとしています。金融サービスにおける技術革新の促進、ベンチャー・キャピタルとの連携強化、ベンチャー・キャピタル・ファンドの国境を越えた資金の流れの支援、ビッグデータ・インフラの整備・改善などが必要とされています。また、本意見書では、以下のことが求められています。

- ✓ GBA におけるフィンテックの協力関係の深化
- ✓ ブロックチェーンによる貿易金融の情報サービス・プラットフォームの構築
- ✓ ブロックチェーン、ビッグデータ、人工知能などのイノベーション技術や、顧客マーケティング、リスク管理、金融監督への応用に関する研究の支援
- ✓ 香港・マカオ居住者の中国本土でのモバイル決済ツールを通じた人民元支払いの促進
- ✓ GBA におけるモバイル決済の利用促進
- ✓ 中国本土のノンバンク決済機関の香港、マカオへの進出

深圳の強力な技術力とイノベーション能力、国際金融センターとしての香港の役割をベースに、GBA はこれらの優位性を活用して、地域におけるフィンテックの発展とイノベーションを促進するのに適した立地にあります。

2019 年 8 月に中国人民銀行が発表した「フィンテック発展計画（2019～2021）」では、フィンテックの重要性とその発展のプロセスが概説されており、また最近発表された意見書では、資金調達や上場の機会を求める適格なイノベーション企業の香港やマカオへの進出を奨励する旨が明記されています。KPMG は、今後数年で中国のフィンテック企業の数が増加し、より成熟してくると、国境を越えた資金調達を求め、IPO を計画する可能性があるかと予想しています。

GBA の伝統的な金融機関は、テクノロジーとデジタルソリューションをフルに活用し、フィンテック企業と協力してエコシステムを構築しています。これらの金融機関は、デジタルトランスフォーメーション、イノベーション、アジリティ、顧客体験の向上に注力する一方で、関連するリスクを慎重に管理しています。これらの取組みはすべて、GBA の競争優位性を確立し、より際立たせることに貢献すると考えられます。

クロスボーダー金融リスク管理

リスク管理は金融の発展に不可欠な要素です。GBA の継続的な開放と発展のためには、金融リスクの堅固な管理、および 3 地域の金融規制当局間の効果的なコミュニケーションと調整が連携して行われる必要があります。本意見書では、国境を越えた金融リスクは、以下のような方法で効果的に管理されるべきであるとしています。

- ✓ 広東省、香港、マカオ間の金融監督の協力態勢強化
- ✓ イノベーションの分野における金融監督ルールの改善
- ✓ 国境を越えた金融イノベーションのための監督「サンドボックス」の確立
- ✓ 金融リスクの早期警告、予防、緩和システムの構築と改善
- ✓ 広東省、香港、マカオにおける金融顧客の権利と利益の保護強化
- ✓ 広東省、香港、マカオの金融専門家の育成・研修における協力態勢の促進

金融リスク管理のための長期的なメカニズムの確立は、以下のような規制措置をもたらす可能性があります。

規制機関の権限の調整

金融規制のイノベーションを模索することで、マーケットに近い一定のイノベーション監督機能を分散化し、セクター、業界、市場を横断する業務監督と情報交換を実現することができます。

情報共有プラットフォームの構築

金融監督情報システムを GBA に設置し、データを接続して利用できるようにし、異なるシステム間での情報交換を行うことができるようにします。このようなシステムは、包括的な財務統計、情報分析、早期リスク警告のタイムリーかつ効果的な編集を実現することができます。

© 2020 KPMG, a Hong Kong partnership and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. © 2020 KPMG Advisory (China) Limited, a wholly foreign owned enterprise in China and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

革新的なビジネスの監督強化

金融監督の「サンドボックス」を通じて、中国の実情に合った革新的な金融商品の監督モデルやシステムを探究することができます。

国境を越えた資本フローの監視強化

研究開発に積極的に投資し、人工知能、ブロックチェーン、ビッグデータ、クラウドコンピューティングなどの新技術を応用することで、規制当局は、さまざまなビジネスシナリオにまたがる資本フローをリアルタイム、正確かつ効率的に監視することができますようになります。

GBA の長期的なリスク管理の仕組みの改善は、金融機関のリスク管理・コンプライアンス管理システムに直結します。GBA の金融機関は、リスク管理と管理におけるコア能力の開発を通じて、相互の発展と更なる開放を促進するような機敏で包括的かつインテリジェントな内部統制エコシステムを構築すべきと考えられます。この目標を達成するために、金融機関は以下のことを行うべきと考えられます。

- ✓ 内部統制コンプライアンスのためのガバナンスの枠組みを強化する
- ✓ 第二線の管理機能を、従来の消極的なリスク予防と監督から、リアルタイムでプロアクティブなリスク開示と評価へと転換する
- ✓ リスク警告、予防、緩和システムの適時性と有効性を改善する
- ✓ リスク管理とコンプライアンスにおけるフィンテックの更なる応用を探求し、リスク管理とコンプライアンス管理の質と効率を向上させることにより、データガバナンスを強化する
- ✓ エコシステム全体のリスクを効果的に管理する能力を強化するために、内部統制コンプライアンスに関する統一的な基準とツールを確立する

まとめ

世界的な貿易摩擦に伴うビジネスの混乱に加え、COVID-19 の発生は、世界経済全体に衝撃を与えています。今回の意見書は、GBA 建設に寄与するために、金融サービス産業を発展させる施策が出されており、金融サービス産業にとっては、これまでにない機会をもたらすものとなります。また、本意見書は、国際的に競争力のあるベイエリアおよび域内のワールドクラスの都市群の発展を強力にサポートし、中国の資本市場のさらなる開放を促進するものとなりますといえます。

今回の意見書の発行は、国境を越えた活動の利便性を向上させることで、国内外の企業の発展の機会が増えることを約束するものです。あわせて、企業が戦略や市場でのポジショニングを再定義し、リソースを開発し、適切な製品やサービスを提供する必要性が強調されています。

以上

(みずほチャイナマンスリー 2020 年 7 月号に掲載)

Contact us お問い合わせ先

KPMG 中国

Japanese Financial Service Team, リードパートナー

林田 弘徳

Tel: +86-21-2212-2286

e-mail: hironori.hayashida@kpmg.com

KPMG 中国

GJP China Markets, ディレクター

吉田 圭吾

Tel: +852-2685-7603

e-mail: keigo.yoshida@kpmg.com

© 2020 KPMG, a Hong Kong partnership and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. © 2020 KPMG Advisory (China) Limited, a wholly foreign owned enterprise in China and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.